

令和8年度定数・機構編成の概要

定数・機構編成のポイント

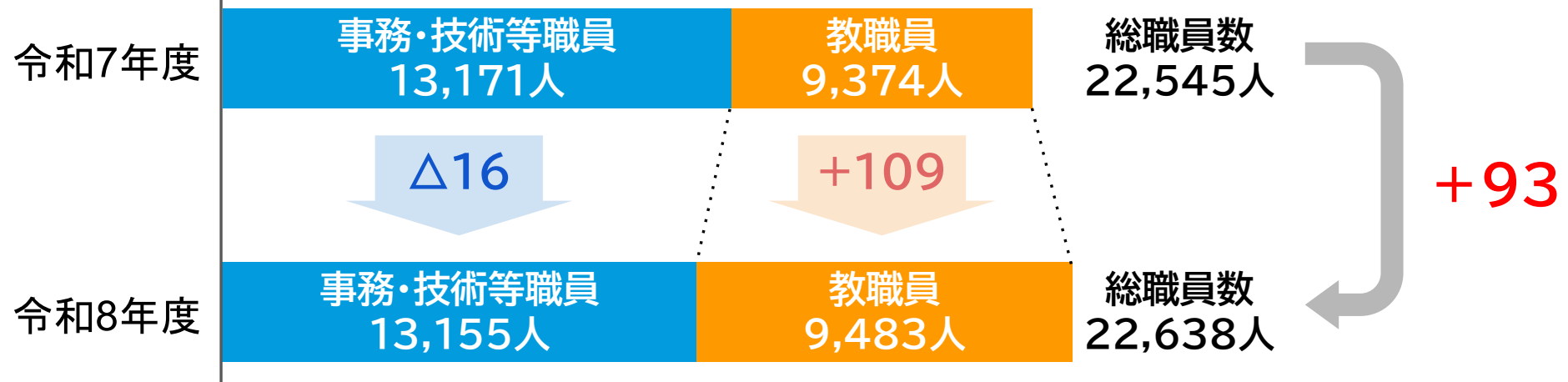


第2次まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023に掲げる取組や、行政需要が増大している分野、市の重点施策に人的資源を優先的に配分。



人材確保がますます困難となることが見込まれることから、将来的な業務効率化に資する取組に対して積極的に人員を配分し、持続可能な行政運営を展開していく。

職員定数の推移



安心して子育てのできる、子どもが健やかに育つまちへ！

● 区保育・子育て支援センターにおける発達支援体制の整備 《子）子育て支援部》

各区の保育・子育て支援センター（ちあふる）にてより手厚く発達支援が受けられる体制を整備し、市民ニーズが高く親子に身近な子育てサロンで専門的知見に基づく支援を実施



● 母子保健と児童福祉の一体的支援を行う専任職員の全区配置 《区）保健福祉部》

拡充

母子保健と児童福祉を横断的に統括する専任職員の配置を全区に拡大し、困難を抱える世帯に対して双方の専門性を活かした一体的な支援を実施

● 学校連携支援室の新設 《教）学校連携支援室》

新規

生徒指導や学校運営をめぐる相談など、学校が直面する事案に迅速に対応するための調整を行う「学校連携支援室」を新設し、事案の早期解決に向けた学校の支援体制を強化

支援が充実し、誰もが暮らしやすいまちへ！

● 高齢・障がい分野における相談支援体制の強化 《区）保健福祉部》

拡充

高齢者や障がい者などの支援が必要な世帯の増加や複雑多様化する福祉課題に対応するため、23名を増員し、アセスメント機能等を充実させ、チーム制により適切な支援を展開できる体制を整備

● 健康課題の早期発見・早期支援に向けた体制強化 《区）保健福祉部》

拡充

積極的に地域に出向き、住民等と連携した地域づくりを推進。健康課題の深刻化・重度化を予防するため、9名を増員し、年代や健康状態を問わず、地区活動を展開する全世代型の地区担当保健師体制を整備

● ヒグマ出没増に対応する体制構築等 **拡充**

《環）環境都市推進部》

市民の安全・安心を確保するため、出没及び捕獲対応を行う職員を6名体制に強化し、出没状況のフェーズに応じた体制の構築や関係機関との連携強化を図る

● 救急需要の増大に応じた救急隊の増隊 **拡充**

《消）警防部》

日勤救急隊を1隊増隊する等、急増する救急要請に対応するための体制を強化

● 経営雇用支援担当局長の新設《経済観光局》 **新規**

企業への経営支援や人材確保をより一層推進するため、担当局長を新設

● AIスタートアップ等推進 **拡充**

《経）経済戦略推進部》

スタートアップ拠点プロジェクト推進等、スタートアップ支援関連の職員を2名増員し、12名体制に強化

● 観光施策推進体制の強化 **拡充**

《経）観光・MICE推進部》

DMO（観光地域づくり法人）に3名の新規派遣を行うほか、観光交通対策担当係を新設するなど、観光施策推進のための体制を強化

持続可能な行政運営に向けた体制強化

● 行政改革・DX推進体制の強化 《総）改革推進室、保）障がい保健福祉部、子）子育て支援部》 **拡充**

- ・将来的な職員不足を見据えた持続可能な行政サービスを構築するため、業務そのものの在り方や働き方の見直し、デジタル技術の活用を一体として推進する体制が必要
- ・そこで、行政改革全般を担う改革推進室に市役所内部のDXを担う行政DX推進室を移管統合
- ・さらに4名の増員を行い、総勢18名体制でより強力に行政改革・行政DXを推進
- ・また、区役所業務におけるDXを確実に推進するため、業務所管局にも合計3名を増員し体制を強化



効率的な業務執行・業務の見直し等に伴う減員



行政需要の増加や重要施策推進のために人的資源を優先的に配分する一方で、既存業務の見直しにより総職員定数を抑制し、限られた人員で効率的に事務を推進

- 介護保険認定事務及び障がい者交通費助成業務の委託 **36名減**
- 消防部隊の運用体制見直し **9名減**
- 学校用務員等の業務執行体制見直し **9名減**
- 給食調理業務の委託拡大 **5名減**

《問い合わせ先》

（定数配置に関すること）総務局職員部人事課 TEL211-2072 （担当）馬場、金田

（機構編成に関すること）改革推進室推進課 TEL211-2061 （担当）戸叶（とかのう）、渡邊